

大学婦人協会報

本協会は女子の大学卒業者を結合し、以て社会生活の向上に寄与し、国際生活の向上に寄与することを目的とする。並に、女子の大学教育の推進並びに、その他本会の目的達成のため必要なる事業を遂行する。

東京都渋谷区千駄谷一ノ五六二
津田英語会(構内)
大学婦人協会
発行人 杉森美代子
発行日 昭和31年2月15日
(第二号)

困窮児童対策委員会について

委員 山崎文子

昨秋「困窮児童対策委員会」が発足した。この委員会は、困窮児童の救済を目的とし、社会生活の向上に寄与することを目的とする。並に、女子の大学教育の推進並びに、その他本会の目的達成のため必要なる事業を遂行する。

新春の御挨拶

会長 山崎文子

新年おめでとう。本年は困窮児童に関する仕事で、大変な年でしたが、今年こそは、困窮児童の救済に、一歩前進を遂げたいと願っています。

学校教育委員会報告

神崎かほる

本年は困窮児童に関する仕事で、大変な年でしたが、今年こそは、困窮児童の救済に、一歩前進を遂げたいと願っています。

困窮児童対策委員会内規

目的と事業

この会は、大学婦人協会の中に、困窮児童対策委員会を設け、日本全国の困窮児童に対する基礎調査にもとづき、適切な援助を遂行することを目的とする。

事務所

会長 山崎文子
副会長 神崎かほる
委員 山崎文子、神崎かほる、加藤照子、山崎かほる、山崎かほる

救済事業

救済事業は、僅かな時日の間に、多くの児童に救済を施すことが出来た。これは、委員会の御努力によるものである。

プリンズホテルで

奨学ガーデンパーティー

十月二十三日、当日は快晴に恵まれ、本部役員総出で準備した。参加者は、数に数百名に達した。

国内奨学金授與式

一月十五日午後一時より東京女子大学に於て、本年度の授與式が左記の方々に対し東京女子大学長始め多数の来賓及び会員出席の下盛大に且つ有意義に行われた。



授與者代表挨拶

本日、私共の為に、奨学金授與式を、この様に盛大に挙げて頂戴致しまして、誠に有難う存じます。

会員委員会報告

馬越宮

会員の皆様、新年を御元気に御慶びの事と存じ御慶び申し上げます。本年こそ皆様方と一緒に本協会を盛り上げたいと願っています。

国際委員会報告

高野フミ

本委員会の役目の一つである他国大学婦人協会との親善という点に、紙面を借り厚く御礼申し上げます。



収入(券その他) 二一五、七六〇円
支出
会場費 一四八、九六〇円
人件費 一五、〇〇〇円
茶菓 一六、〇〇〇円
印刷費 八、〇〇〇円
通信費 三、〇〇〇円
差引額 六六、八〇〇円

最近来日された著名な方では、英国大学婦人協会のバークス女史が、十一月に御見えになり、東京の会員の方々に御会いになりました。十二月にはアメリカの方で、ユネスコで編纂計画の世界史の一巻を担当されているウエア女史が、資料を集めるために来られ、二十人ばかりの会員の方々と大変面白い座談会がございました。三月半ばにはアメリカの大学婦人協会会長、ホークス女史が十日程東京に来られる予定になっております。

救済事業は、僅かな時日の間に、多くの児童に救済を施すことが出来た。これは、委員会の御努力によるものである。

授與者代表挨拶

本日、私共の為に、奨学金授與式を、この様に盛大に挙げて頂戴致しまして、誠に有難う存じます。

授與者代表挨拶

本日、私共の為に、奨学金授與式を、この様に盛大に挙げて頂戴致しまして、誠に有難う存じます。

支部報告

札幌支部

一、奨学金
大学婦人協会第一の目的であり、奨学金についてはこれまで市内各大学に入学を許可された女子学生に対してそれぞれ奨学金を授与してまいりました。本年も四月の授与式を昨年七月に行い、奨学金も奨学成績優良人物に優秀な女子学生に授与されました。これは一時打切りの名義奨学金であり、出来ずならば経済的に恵まれない学生と、たとえ額は少なくとも、毎月つづけるようにするとか、月つづけたら念願であります。

仙台支部

今年の抱負(一)奨学金事業
親善に重点をおくこと、リヴァイアサイド、カプリオニア奨学金が仙台支部の主な事業となつていますが、あちらから奨学金をいただいているだけでなく、こちらも協力して努力しています。彼らに於けるパズーのため多数の贈物を縫つて送つたり、日本の品物を寄贈したりしています。一方、奨学金学生(今年東北六女子学生十三人)と会員との懇談会を時々開き、或いはアメリカ家庭に案内したり、社会的指導もしようとして、またあちらとの関係上様々の面から国際親善を行つておられます。今年も委員互に奨励しあつて多くの時と労力を奉仕するつもりであります。(二)年来の宿題である婦人問題研究会を開きたいこと。

東京支部

十月二十三日、本部主催によるプリンス・ホテルのガーデンパーティに出席。
十二月二十一日、新橋演舞場の新派演劇会、昼夜各一〇〇枚(五五〇圓券)
十二月三日、お茶の水大学で、嶺山政道氏の「英国における女子大学の現状について」と題する講演を聞く。別記)
一月十五日東京女子大で行われる本部主催の奨学金授与式を以つて例会に代る。
平均毎回出席者数三十名。

神奈川支部

今年度の抱負
一、当支部が去年から始めた大事ですが、県下の有力な新聞「神奈川新聞」の寄稿者となり、また事から会の存在が広く認められるようになつて来た事を感ぜられて、今年もこのように仕事を続けたいと思つて、地域婦人の運動に力を入れるキツカゲを沢山作り度いと思つています。
二、会員相互の連絡をもう少し緊密にしなければと思つています。この問題は東京と云う大都会を隣に持つ当県内の総ての団体の共通の悩みです。即ち大きい方へ自然吸い込まれ勝ちと云うところが、横濱在住の外人婦人のクラブで海外留学生の為に物心両方面で世話をする委員会が去年九月

福井支部

目下奨学金獲得の方法及びゴラスを初めておりますが、より美しいゴラスの育成を願つて今年度の抱負として御報告させていただきます。(井上操)

長崎支部

育て上げる事
二、地元女子大学(広島女学院大学)を加盟大学として支部より推薦してもらつた事
三、本協会の目的に沿つて地域内、婦人諸団体の連絡を密にして、婦人の向上と視野の拡大に盡力すること
四、平和都市広島市民として、国際的交流や親善に役割りを果たすこと
五、本年度中に本協会役員に出席をしようこと(広瀬浜子)

東京支部講演會 英国における女子大学の現状について

お茶の水女子大学長 嶺山政道氏

女子大学即ちカレッジはいつかあり、各大学自身で活動しているのがお互に聯合を構成している。大学が所在の地や構成している年代によつて勿論特色を持つていて、男子大学は十二世紀からあつたわけであるが女子に対してはやはり大学が与えられるまでには歴史的変遷を持つていて、均等ではなく、専門、教養の学科は大学内で出ても、大学のまかなえないものは、その大学でまかなえないものは、町中にある古い男子大学へ行くことも出来る。男子学生と共学の機会をもつたとしても一時的なものであり、自分達の寮で静かに夜を過すわけであるからむしろよい影響を与えてくれる。
女子だけの大学と一方男女共学の大学とあるが、両者の長所を調和した方法ともなり学ぶべきものはある。越えておられる先生に御意見をうかがうと、大それた女子大学を支持されて共学に反対の御氣持であつた。その理由として、早くから男子と交際すると真の友情が育てられない、これはどちらの側からいっても同じことであるが、従つて将来より家庭生活も得られないうような特權階級ばかりでなく、機軸等をモットーとしていた。
即ち育英資金、奨学金が来ていた。即ち育英資金、奨学金の制度が盛である。若干でももらつた学生まで入れると七五%の先生を養成する。制度の出来方がずつとすぐれているのは当然である。
一方男性のもつ偏見、習慣上男の世界は広いものだという男性側の考え方が妨げになる。これを除くためには職場に於ける女子の能力実績を証明する必要がある。過去の社会的偏見にも拘らず努力した女性の業績をしっかりと示すことである。これは大勢の協会のような大学の関係を持つ組織にはよい仕事でもある。
次に考えられることは、高校校だけで社会に出る人は八十%もあるが、この人達に成人教育を行うことも大切である。そうしないと真の民主主義を徹底させるのことが出来ないからである。
スエーデンでは成人教育がよく出来ていて女子の七五%は就職し

今年準備を整いましたから、大いに之を發展させたいものと望んでおります。こうした運動を通じて婦人の生活向上の指導に當り、進歩を望んで居る人達に其の依り處の指導を致したいとも計画しております。
会も全会員が何等かの部門に活躍出来る様にすることが一番良い事と思つています。何か必要があれば、直ちに委員会を設置して、其處に於て研究、活動を行つて、針を取つて行きたいと思つております。
渉外委員会も其の意味からして、津田、九大出身の藤井千子姉に任せて頂き、今年も正しく日本の文化と良い習慣を世界平和への希望等の紹介に勉めたいと思つております。
昨年県教育庁に御願ひして、県下への講師派遣に当支部員を利用して頂く事に致しました。一つは奨学金獲得の一助に謝礼の一部を寄附し合う事にしており、

おしらせ
前号に掲載しました支部長住所に御転居又変更、誤植がございましたので左の通り御しらせ致します。
(文責小川静子)